

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 周南立体 <small>しゅうなんりつたい</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：山口県周南市孝田町 <small>やまぐち しゅうなん こうだちょう</small> 至：山口県周南市徳山 <small>やまぐち しゅうなん とくやま</small>	延長	3.5 km		
事業概要 一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670 kmの主要幹線道路である。 周南立体は、周南市内の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的として、主要渋滞箇所三田川交差点を跨ぐ交差点の立体化及び隣接交差点の改良を行うものである。					
H20年度事業化	S41年度都市計画決定	工事未着手			
全体事業費	約45億円	事業進捗率	約4%	供用済延長	0.0 km
		(H25年3月末現在)			
計画交通量	47,700台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) 事業全体 2.5 残事業 2.6	総費用 (残事業)/事業全体 37/39億円 事業費：35/37億円 維持管理費：1.8/1.8億円	総便益 (残事業)/事業全体 96/96億円 走行時間短縮便益：80/80億円 走行費用減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：3.7/3.7億円	基準年 平成25年	
感度分析の結果 事業全体 交通量：B/C=1.9~3.2 (交通量±10%) 残事業 交通量：B/C=2.0~3.3 (交通量±10%) 事業費：B/C=2.2~2.7 (事業費±10%) 事業費：B/C=2.4~2.9 (事業費±10%) 事業期間：B/C=2.4~2.5 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.5~2.7 (事業期間±10%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・損失時間の削減が見込まれる【約13,059千人・時間/年⇒約12,936千人・時間/年】 ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される 【国道2号徳山東IC～三田川交差点間：18.2km/h⇒30.3km/h】 ・当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する 【下松・金剛山方面(国道2号 上り線：61便/日)、徳山駅方面(国道2号下り線：80便/日)】 ・下松市から徳山駅(新幹線駅)へのアクセスが向上【下松市役所～徳山駅：約23分⇒約21分】 ②物流効率化の支援 ・徳山下松港(特定重要港湾)から徳山東ICへのアクセスが向上 【徳山下松港～徳山東IC：約20分⇒約18分】 ③都市の再生 ・周南市 都市再生整備計画(第2期(平成23年4月～平成28年3月))を支援 ④国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上【下松市役所～周南市役所：約22分⇒約20分】 ⑤個性ある地域の形成 ・周南市徳山動物園(H24観光入込客数：約26万人/年)へのアクセス向上 ⑥安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設へのアクセス向上【中央消防署～徳山中央病院：約6分⇒約5分】 ⑦災害への備え ・国道2号が山口県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり ⑧地球環境の保全 ・CO2排出量が約1千t/年(約0.1%)削減【1,084.5千t/年⇒1,083.5千t/年】 ⑨生活環境の改善・保全 ・NOx排出量が約4.7千t/年(約0.1%)削減【3,348.5千t/年⇒3,343.8千t/年】 ・SPM排出量が約0.2千t/年(約0.1%)削減【164.4千t/年⇒164.2千t/年】					

- ⑩その他プロジェクトとの関係
 - ・周南市まちづくり総合計画において、“広域ネットワークの充実”として位置づけられている（平成24年2月改定、周南市）
- ⑪環境への配慮を考慮した効果
 - ・約1千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【0.5億円※】
- ⑫交通事故件数の削減
 - ・交通事故件数が約0.3%削減【2,034.2件/年⇒2,028.9件/年】
 - ※供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

他2項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

山口県知事の意見：
 一般国道2号周南立体の「対応方針（原案）」案に対して、異存はない。
 引き続き、早期完成に向けて、コスト縮減等を考慮の上、事業の促進に努めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

H23年5月に国際拠点港湾徳山下松港が国際バルク戦略港湾（石炭）に指定され、周南バルクターミナル等関連事業の整備が進んでいる。

H23年4月より徳山中央病院に救命救急センターが開設され、県内で5番目、周南地域で唯一の3次救急医療体制が整った。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成25年3月末時点で事業進捗率は4%である。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

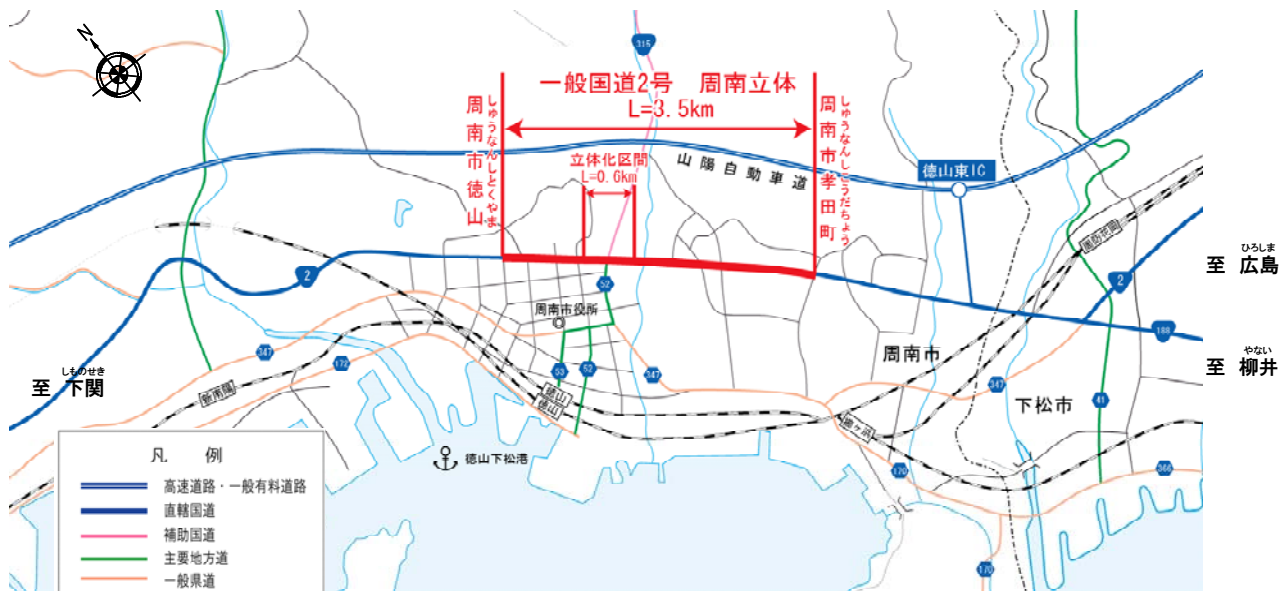
今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ事業を推進していく。

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

しゅうなんりったい
一般国道2号 周南立体

事業再評価

平成25年11月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道2号 周南立体

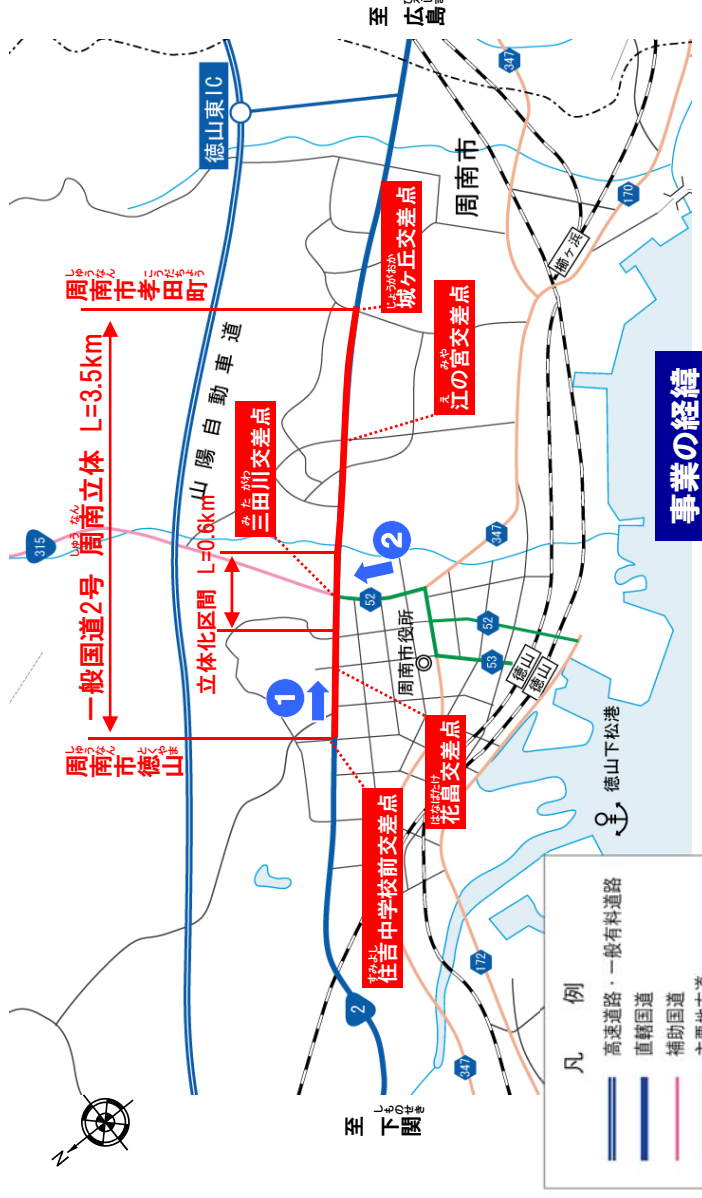
- 一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。
- 周南立体は、周南市孝田町から周南市徳山に至る延長3.5km区間の、交差点立体化及び交差点改良を行う事業である。



2. 事業概要及び経緯 (2) 事業の経緯及び進捗状況

一般国道2号 周南立体

- ・周南市中心部の国道2号は昭和41年度に都市計画決定され、平成4年度に周南バイパスとして全線が4車線で開通した。
- ・しかし、依然として三田川交差点等で渋滞しているため、周南立体が平成20年度に事業着手され、現在は調査・設計を実施している。



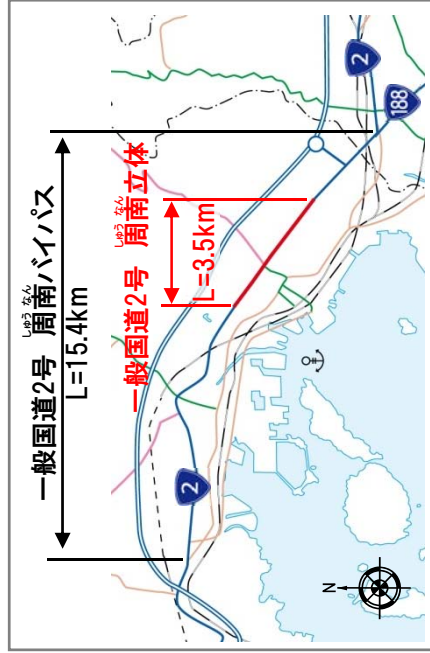
事業の経緯

昭和41年度	都市計画決定
平成20年度	事業着手
平成22年度	事業再評価

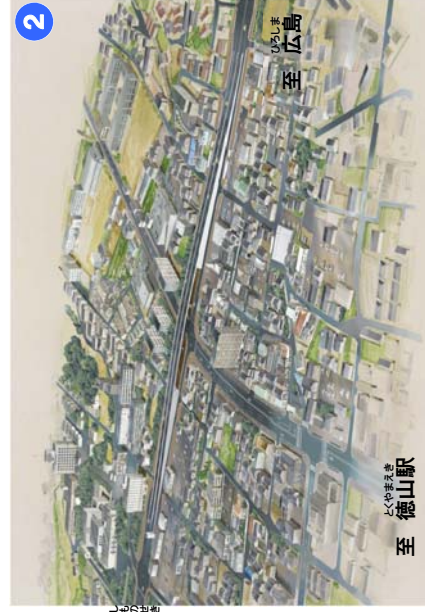
事業全体の進捗状況(平成25年3月末時点)

用地	—
工事	0%
全体	4%

※事業費に対する割合



【花島交差点付近から広島方面を望む】



【三田川交差点立体化完成予想図】

3. 前回評価時からの主な周辺状況の変化

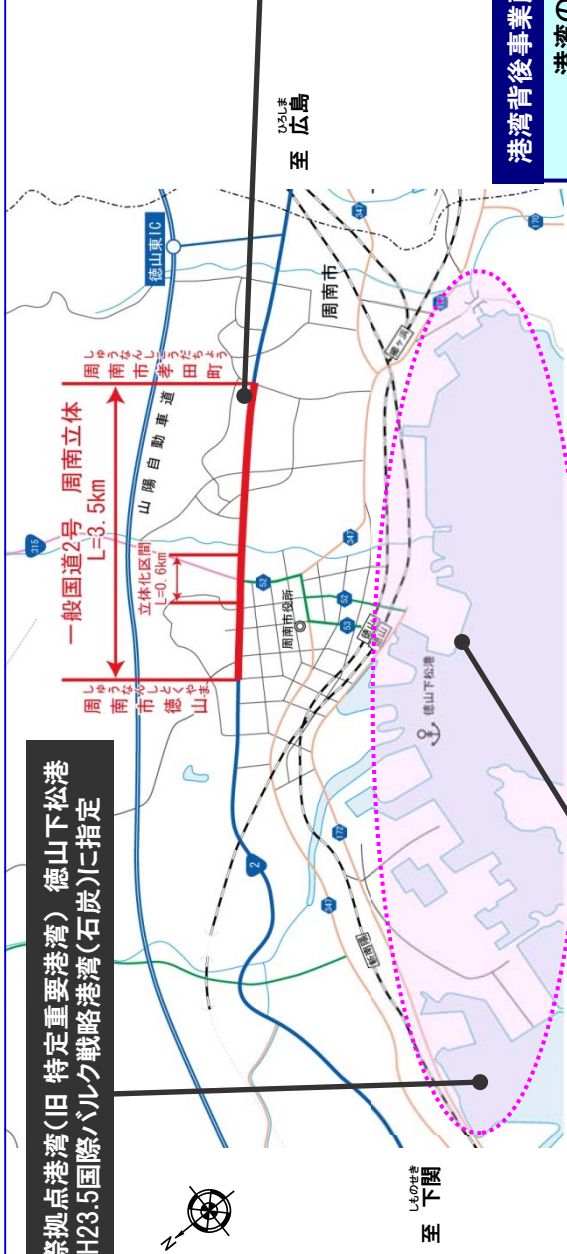
一般国道2号 周南立体

※前回評価時：H22年度

とくやまくだまつ

- ・H23年5月に国際拠点港湾徳山下松港が国際バルク戦略港湾(石炭)に指定され、周南バルクターミナル等関連事業の整備が進んでいる。
- ・H23年4月より徳山中央病院に救命救急センターが開設され、県内で5番目、周南地域で唯一の3次救急医療体制が整った。

国際拠点港湾(旧 特定重要港湾) 徳山下松港
H23.5国際バルク戦略港湾(石炭)に指定



徳山中央病院 H23.4救命救急センター開設
(山口県内5番目、周南地域で唯一の3次救急医療体制が確立)

資料：徳山中央病院HP

周南バルクターミナル H24.4本格稼働開始

石炭輸入中継基地として整備中の周南バルクターミナルは、H24.4に第2期工事が完了し本格稼働を開始。

周南バルクターミナルの施設整備状況

- 2010.7 第1期工事は完了
- ・荷役設備、橋脚の整備
- ・貯放量:14万トン
- 2012.3 第2期工事は完了
- ・貯放施設拡張 貯放量:14万トン→66万トン
- ※2012.9、貯放量をさらに100万トン引き上げ

周南バルクターミナル
徳山西部地区

資料：中国地方国際物流戦略チーム部会資料(第12回)

港湾背後事業所の設備投資

港湾の背後に立地する事業所の
近年の設備投資額は、約1,000億円

事業所	内容	設備投資額	実施時期
東ソー	エチレンアミン	約200億円	H24～
	貯炭場	約90億円	H23.2～
	医薬品製造向け 化学品	約60億円	H24.4～
トクヤマ	シリコニア 製造設備	10億円	H24.12～
	塩ビモノマー 第3プラント増強	約50億円	H26.10～
	多結晶シリコン	約110億円	H25～
周南バルク ターミナル	コールセンター	約100億円	H24.4～
武田薬品	製剤(医薬品)	140億円	H24.4～
	液化水素	約30億円	H24年秋頃
山ロリキット ハイドロジェン	ステンレス	約270億円	H28年秋頃
日新製鋼		約270億円	
合計		約1,060億円	

資料：国土交通省調べ

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

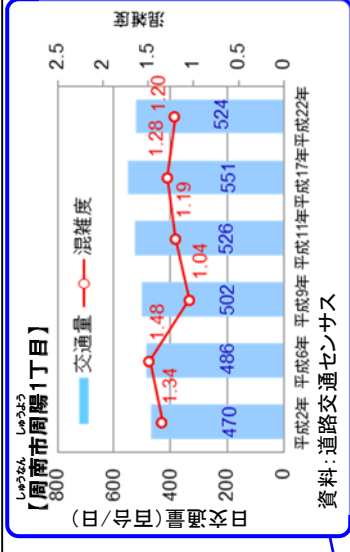
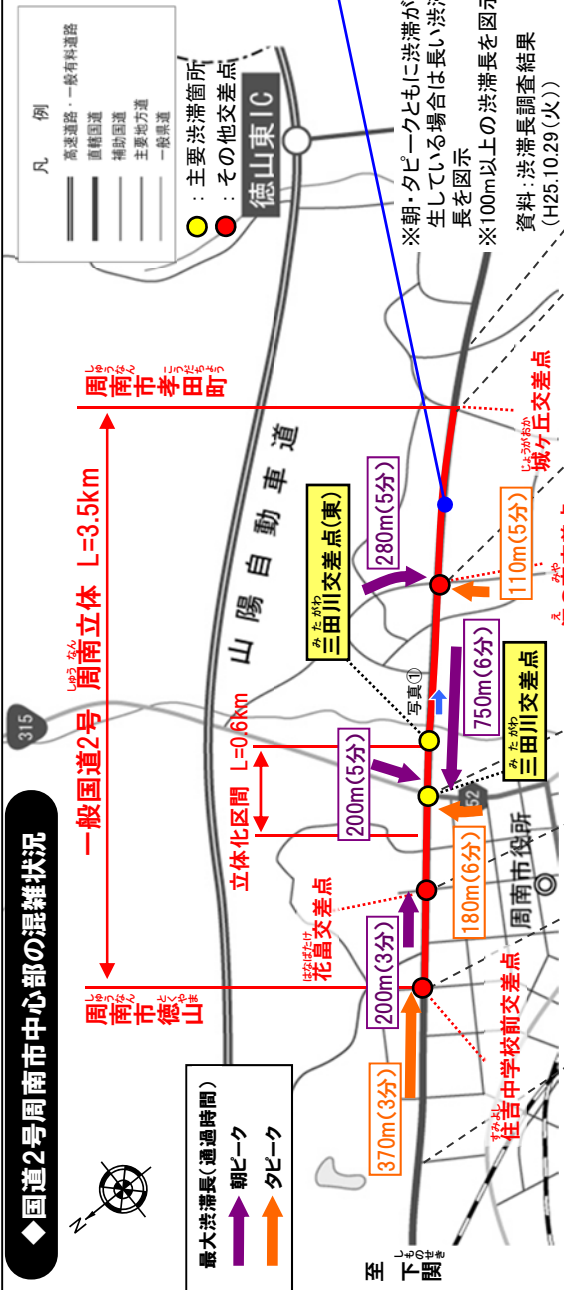
一般国道2号 周南立体

課題① 国道2号で発生する渋滞

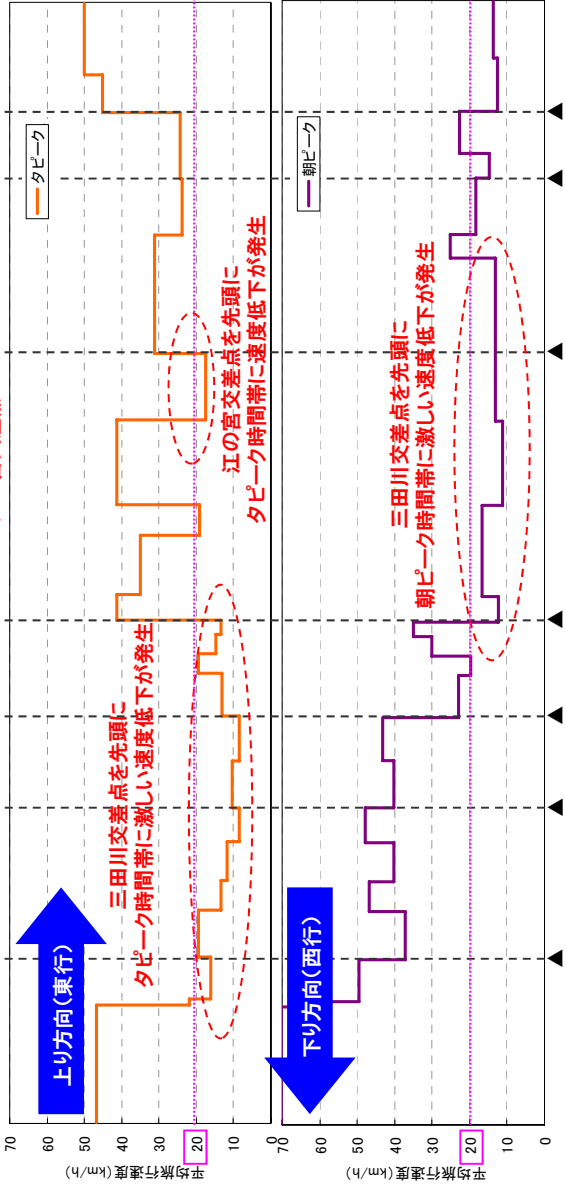
近年、国道2号の交通量は、約50,000台/日以上を推移しており、交通容量を超過している。

三田川交差点では、交差道路からの流入(約10,000~14,000台/日)も加わることで交通が集中し、慢性的な速度低下が発生している。

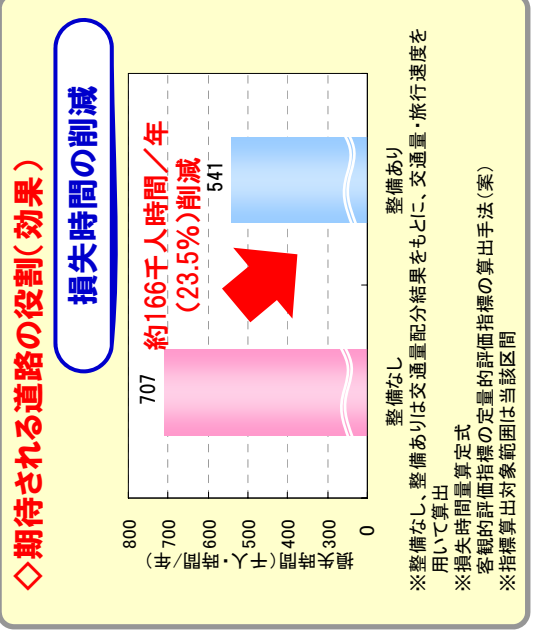
◆国道2号周南市中心部の混雑状況



※三田川交差点の交差道路の交通量(H22道路交通センサス)
 国道315号: 14,100台/日、県道52号: 10,000台/日



新宿通6 住吉中前 花島 三田川 江の宮 城ヶ丘 馬屋線
 資料: 民間プローブデータ(分析期間: H23.8~H24.7 平日)



4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 周南立体

課題① 国道2号で発生する渋滞(周辺道路の抜け道利用の状況)

- ・国道2号周辺の道路では、朝・夕ピーク時を中心に抜け道利用の交通が発生しており、住吉中学校付近の市道では夕ピーク時で顕著である。
- ・H24年度に実施された通学路の緊急合同点検では、抜け道交通による通学路への危険性が指摘されている。

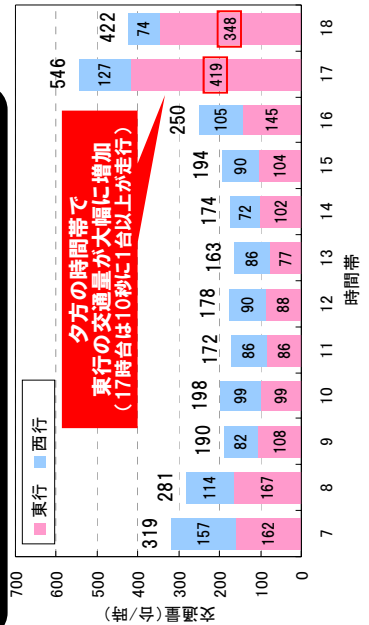
◆事業区間周辺の抜け道および通学路における危険の状況(緊急合同点検結果)



● : 主要渋滞箇所

資料: 通学路の緊急合同点検の結果(対策案)の公表について(周南市)

◆住吉中学校付近の市道の時間別交通量



【写真①】住吉中学校付近の市道の状況(通学路)



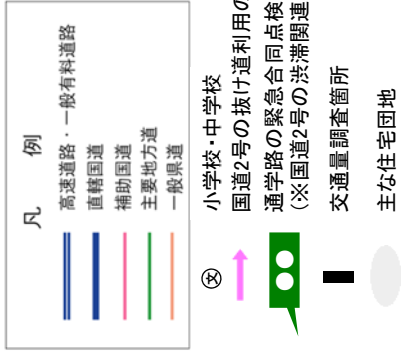
【写真②】国道2号南側の市道の状況



◆地域の声

■バス事業者

- ・住吉中学校付近の市道はバス路線になっていますが、国道2号からの抜け道交通が多く、もともと幅員が狭い道路であることから難航となり、バス路線の運行に支障をきたしています。



4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 周南立体

課題③ 重症患者等の救急救命

- ・中央消防署、西消防署等の西方面から3次救急医療施設である徳山中央病院への緊急性の高い救急搬送は、年間で100件を超えている。
- ・周南立体の整備により、ピーク時間帯を中心にスムーズな西方面から徳山中央病院までの搬送が期待される。



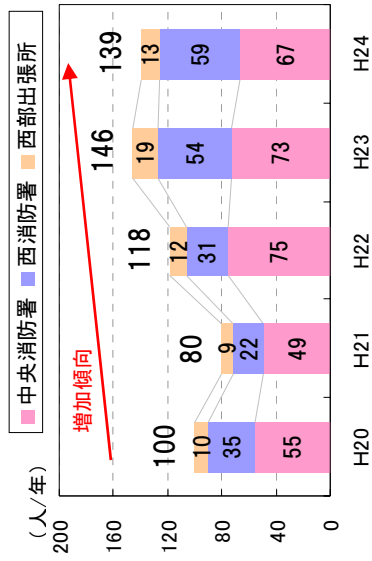
◆地域の声

■地元の消防署

- ・国道2号は路面状態がよく振動が少ないため、患者への負担が少ない道路であり、西方面からは**国道2号を利用して徳山中央病院へ搬送**することが多い状況です。
- ・国道2号の渋滞時には、別の並行ルートを利用する場合があります。
- ・周南立体の整備により渋滞が緩和されることは、患者様にとって望ましいことと考えます。

◆徳山中央病院への緊急性の高い搬送の実績

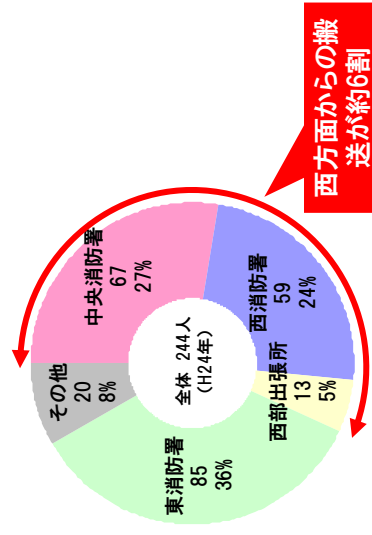
《西方面からの搬送実績の推移》



H23年4月より、徳山中央病院に救急救命センター開設

※重症患者等の搬送を対象

《各消防署からの搬送割合(H24年)》



※周南市消防本部ヒアリング結果



ピーク時の救急走行の状況(イメージ)

※国土交通省撮影

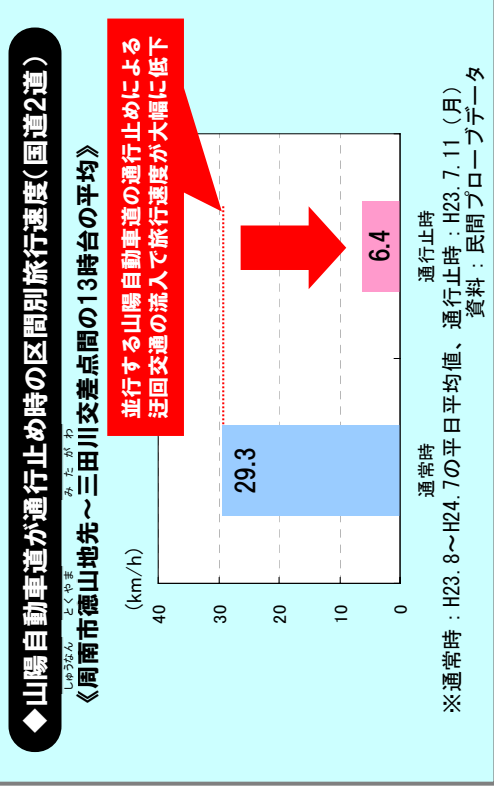
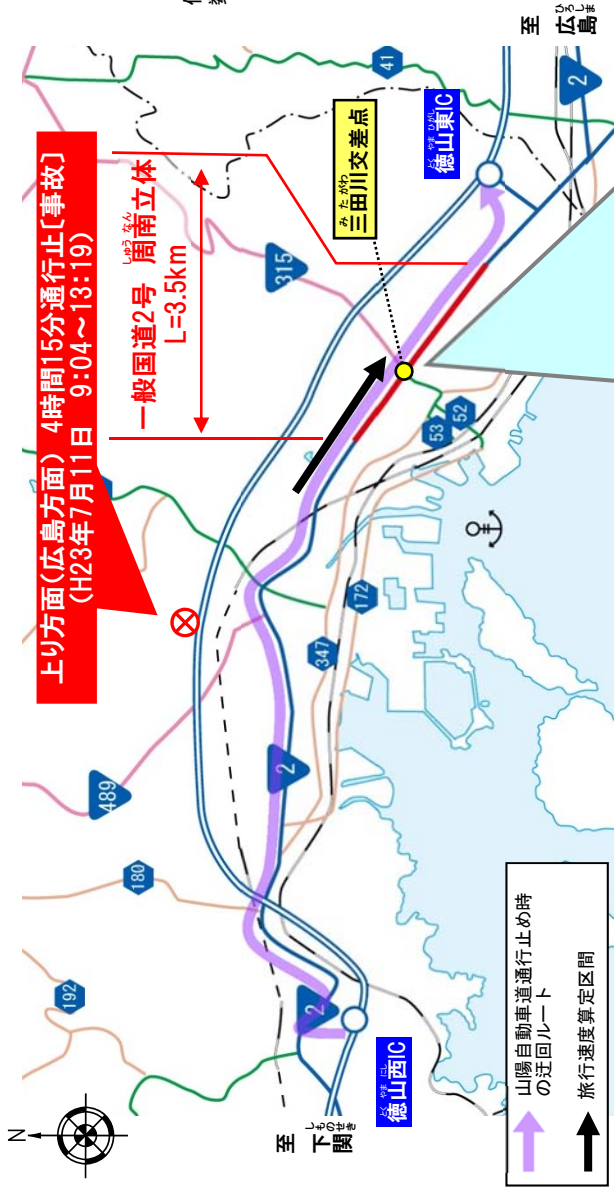
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 周南立体

課題④ 山陽自動車道の通行止めによる国道2号への負荷

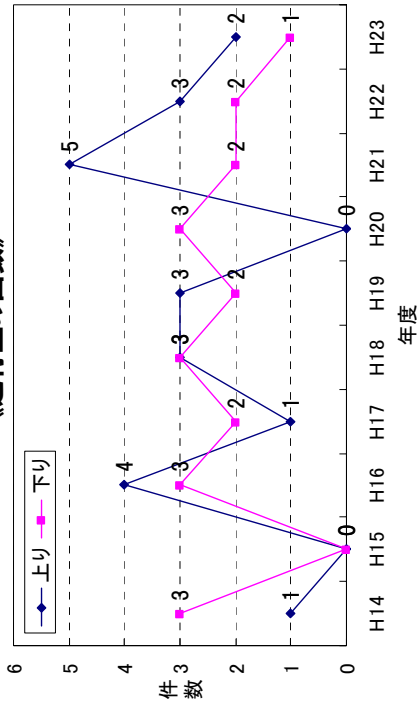
- 山陽自動車道(徳山東IC～徳山西IC)が通行止めになる場合、通過交通が国道2号を迂回路として利用し、交通負荷が増大している。
- 周南立体の整備により、山陽自動車道通行止め時における代替性機能の向上が期待される。

山陽自動車道通行止め時の国道2号への迂回状況(H23年7月9時～13時)



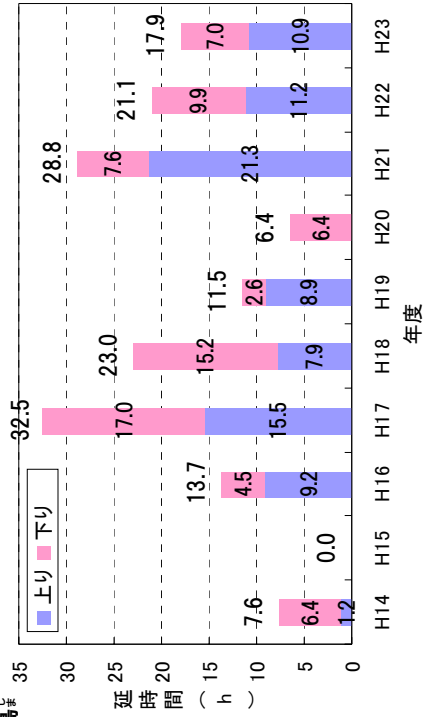
徳山東IC～徳山西ICの通行止め実績

《通行止め回数》



※通行止めを対象に集計

《通行止めに伴う延べ規制時間》



※通行止めを対象に集計

資料：NEXCO西日本資料

5. 事業の効果

一般国道2号 周南立体

しゅうなん

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆投資効果

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	39	37
事業費	37	35
維持管理費	1.8	1.8
便益額 (B)	96	96
走行時間短縮便益	80	80
走行経費減少便益	12	12
交通事故減少便益	3.7	3.7
費用便益比	2.5	2.6

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費（燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費）の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う交通事故による社会的損失（運転者、同乗者、歩行者に關する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に關する物的損害額等）が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果[約1千トン/年のCO2削減][0.5億円]※1、※2
- ②交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保【0.1億円】※1
- ③沿道環境の改善[例]NOx排出量約4.7t/年(約0.1%削減)、SPM排出量約0.2t/年(約0.1%削減)]※2

※1【】は、開通後50年間の便益額として試算した結果(参考値)
※2 周南立体の開通に影響を受けるエリアを対象に算定

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
47,700台/日	約45億円	39億円	96億円	+α	2.5 (2.6) +α

※基準年：H25年

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇H23年5月に国際拠点港湾徳山下松港が国際バルク戦略港湾(石炭)に指定され、周南バルクターミナル等関連事業の整備が進んでいる。
- ◇H23年4月より徳山中央病院に救命救急センターが新設され、県内で5番目の3次救急医療体制が整った。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.6(事業全体)=2.7(残事業)

◇道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果[約1千トン/年のCO2削減]【0.5億円】※1、※2
- ②交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保【0.1億円】※1
- ③沿道環境の改善[例]NOx排出量約4.7t/年(約0.1%削減)、SPM排出量約0.2t/年(約0.1%削減)]※2

※1【】は、開通後50年間の便益額として試算した結果(参考値)
※2 周南立体の開通に影響を受けるエリアを対象に算定

3) 事業の進捗状況

◇平成25年3月末時点で事業進捗率は4%である。

②事業の進捗見込み

◇現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

③コスト削減や代替案立案の可能性

◇今後の実施にあたっては、コスト削減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇山口県知事の意見

- 一般国道2号周南立体の「対応方針(原案)」案に対して、異存はない。
引き続き、早期完成に向けて、コスト削減等を考慮の上、事業の促進に努めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により状況を勘案すれば、事業の必要性・重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業実施にあたっては、更なるコスト削減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。



◆前回評価時との比較

	前回評価時 (平成22年度)	今回評価時 (平成25年度)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=3.5km	L=3.5km	-
計画交通量	46,600台/日	47,700台/日	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映
総事業費	約45億円	約45億円	-
総費用 (C)	38億円	39億円	・基準年の変更
総便益 (B)	106億円	96億円	・基準年の変更 ・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映
費用対効果 (B/C)	2.8	2.5	・総費用及び総便益を見直したため

一般国道2号周南立体

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 周南立体
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業 費用便益比 (B/C) = 2.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 57億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.7%)</p> <p>減事業 費用便益比 (B/C) = 2.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 59億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 11.6%)</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>● 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における路切交通量断量が10,000台時/日以上かつ路切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p>	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 13,059千人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 12.3千人・時間/年 (13,059千人・時間/年 ⇒ 12,936千人・時間/年)</p> <p>対象区間 (国道2号徳山東IC～三田川交差点間)、改善見込み (旅行速度18.2km/h ⇒ 30.3km/h)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線 : 下松・金剛山方面 (国道2号上り線 : 61便/日)、徳山駅方面 (国道2号下り線 : 80便/日)</p> <p>対象駅 : 徳山駅 (新幹線駅) 対象自治体名 : 下松市・光市 改善見込み : 下松市役所～徳山駅 約23分 ⇒ 約21分</p>
物流効率化の支援	<p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180kg規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>対象港湾 : 徳山下松港 (特定重要港湾)、対象 : 徳山東IC 改善見込み : 徳山東IC～徳山下松港 約20分 ⇒ 約18分</p>

政策目標	指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの概観
都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> ■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる 	<p>プロジェクト名：周南市 都市再生整備計画（第2期（平成28年4月～平成28年3月）） 都市再生プロジェクトとの関係（支援に關する効果）：国道2号が都市再生整備計画区域（180ha）に接しており、関連事業である関連事業である道路ハリアフリー化として支援</p>
国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A路線）としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地味高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する 	
個性ある地域の形成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である 	<p>対象自治体名：下松市、光市、日常生活圏中心都市：周南市 改善見込み：下松市役所～周南市役所 約22分＝約20分</p> <p>周南市徳山動物園（H24入込観光客数 約26万人）</p>
2. 暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ■ 歩行者・自転車・生活空間の形成 <input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにハリアフリー化される 	<p>電線の地中化により、自転車・歩行者空間の走行性が向上する。</p>

政策目標	指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チャエックの概観
2. 暮らし 無電柱化による 美しい町並みの 形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/万台キロ以上である区間が存在する場合には、交通安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/2h以上（当該区間が通学路である場合は500台/2h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は歩数・回数が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	<p>指標チャエックの概観</p> <p>市街地の無電柱化を達成する。</p> <p>対象となる三次医療施設：徳山中央病院、アークス向上が見込まれる自治体名（中央消防署管内）（約6分⇒約5分）</p>
3. 安全 安全な生活環境 の確保	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合） <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	<p>山口県の第一次緊急輸送道路に指定（一般国道2号）</p>
4. 環境 地球環境の保全 生活環境の改 善・保全	<input type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	<p>CO2排出削減量：約1千t/年 排出削減率：約0.1%削減（整備なし1,084.5千t/年⇒整備あり1,083.5千t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：4.7t/年、排出削減率：約0.1%削減（整備なし3,348.5t/年⇒整備あり3,343.8t/年）</p> <p>評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約0.2t/年、排出削減率：約0.1%削減（整備なし164.4t/年⇒整備あり164.2t/年）</p>
5. その他 他のプロジェクトとの 関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	<p>周南市まちづくり総合計画において、「広域ネットワークの充実」として位置づけられている（平成24年2月改定、周南市）</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他 他の別
一般国道2号	周南立体	L=3.5km	二次改築	現拡(一部BP)

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
47,700	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	43億円	5.2億円	48億円
うち残事業分	41億円	5.2億円	46億円
基準年における 現在価値(C)	37億円	1.8億円	39億円
うち残事業分	35億円	1.8億円	37億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成31年度			
単年便益 (初年便益)	4.6億円	0.68億円	0.22億円	5.5億円
基準年における 現在価値(B)	80億円	12億円	3.7億円	96億円
うち残事業分	80億円	12億円	3.7億円	96億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	2.5
経済的純現在価値(事業全体)	57億円
経済的内部収益率(事業全体)	10.7%
費用便益比(残事業)	2.6
経済的純現在価値(残事業)	59億円
経済的内部収益率(残事業)	11.6%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析(事業全体および残事業を対象)

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	47,700	±10%	1.9~3.2
事業費	37億円	±10%	2.2~2.7
事業期間	11年	±20%	2.4~2.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	47,700	±10%	2.0~3.3
事業費	35億円	±10%	2.4~2.9
事業期間	5年	±20%	2.5~2.7

交通状況の変化

様式-3①

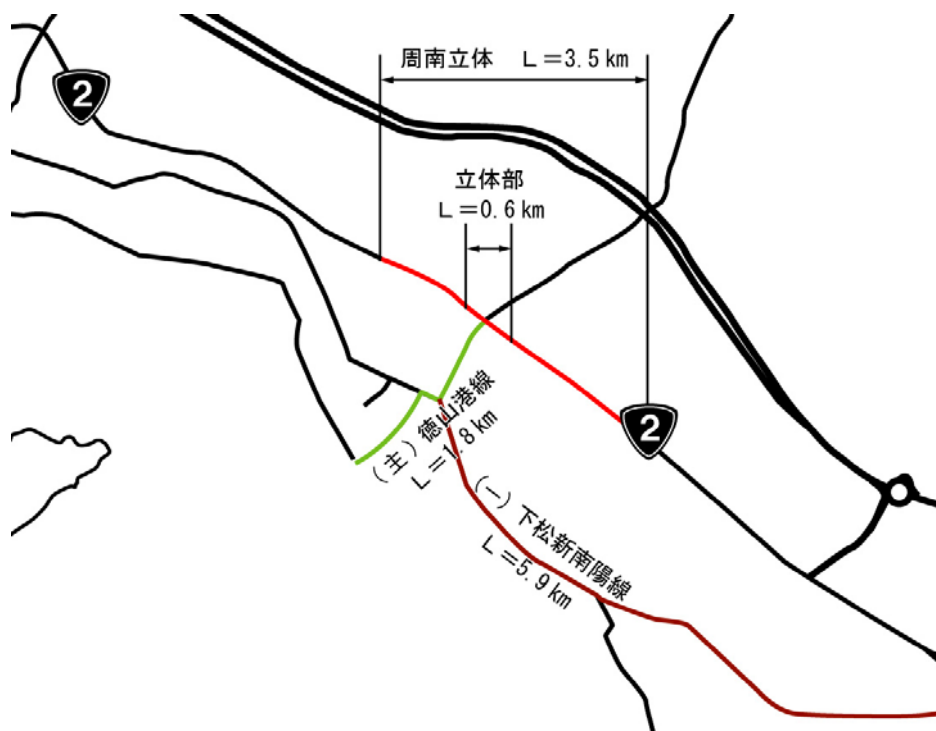
事業名:周南立体(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :0.6km	交通量	[台/日]	-	47,700	
	走行時間	[分]	-	1	
	走行時間費用	[億円/年]	-	7.48	
②主な 周辺道 路	国道2号 :3.5km	交通量	[台/日]	48,300	42,600
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	63.82	54.07
	(一)下 松新南 陽線 :5.9km	交通量	[台/日]	32,300	31,300
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	75.52	72.23
	(主)徳 山港線 :1.8km	交通量	[台/日]	10,100	8,200
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	7.01	5.63
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :590.1km	走行時間費用	[億円/年]	1,854.13	1,856.34	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:601.9km	走行時間短縮便	[億円/年]	2,000.48	1,995.75	4.73

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

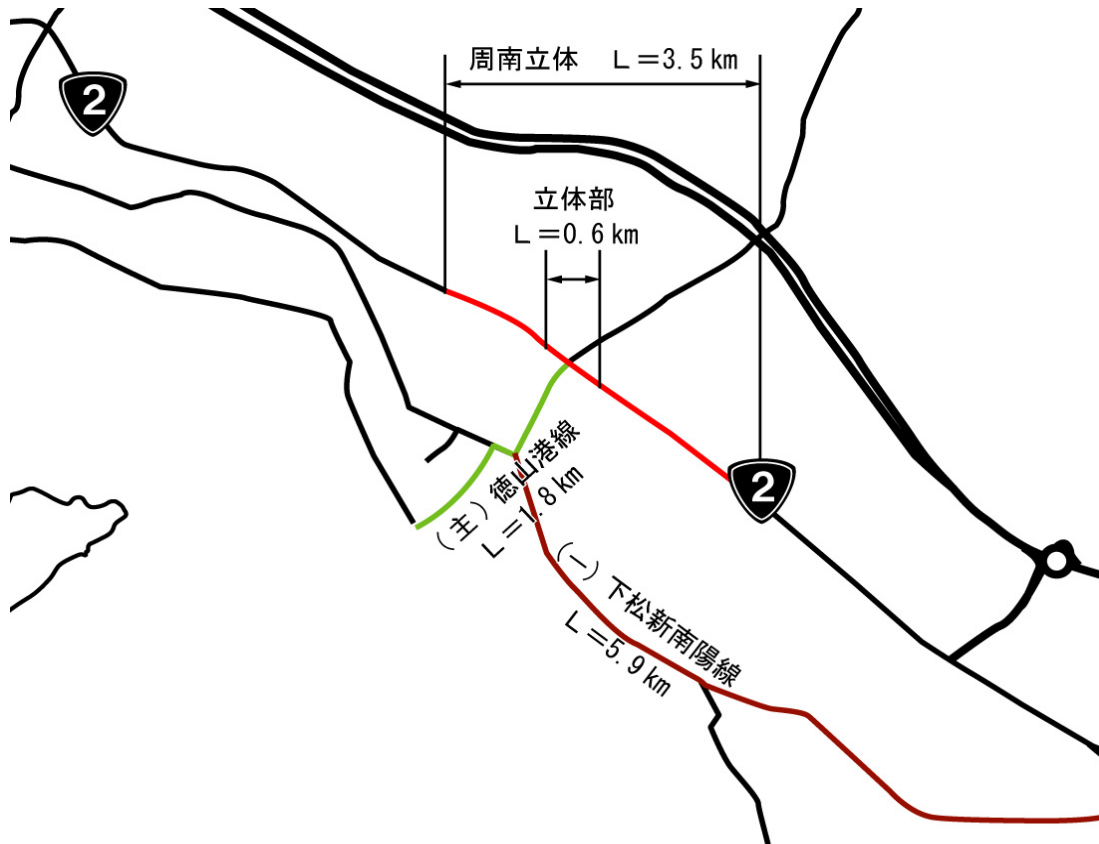
様式-3①

事業名:周南立体(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :0.6km	交通量	[台/日]	-	47,700	
	走行時間	[分]	-	1	
	走行時間費用	[億円/年]	-	7.48	
②主な 周辺道 路	国道2号 :3.5km	交通量	[台/日]	48,300	42,600
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	63.82	54.07
	(一)下 松新南 陽線 :5.9km	交通量	[台/日]	32,300	31,300
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	75.52	72.23
	(主)徳 山港線 :1.8km	交通量	[台/日]	10,100	8,200
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	7.01	5.63
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :590.1km	走行時間費用	[億円/年]	1,854.13	1,856.34	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:601.9km	走行時間短縮便 益	[億円/年]	2,000.48	1,995.75	4.73

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：周南立体

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成25年度	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年間の通行止め日数による算出	(0.33) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名: 周南立体(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-11年目	H20	1.2167	96.8	0.70	0.81		
-10年目	H21	1.1699	95.6	0.63	0.71		
-9年目	H22	1.1249	93.7	0.14	0.15		
-8年目	H23	1.0816	92.1	0.10	0.11		
-7年目	H24	1.0400	92.1	0.08	0.08		
-6年目	H25	1.0000	92.1	0.10	0.10		
-5年目	H26	0.9615	92.1	0.10	0.10		
-4年目	H27	0.9246	92.1	0.76	0.70		
-3年目	H28	0.8890	92.1	12.19	10.84		
-2年目	H29	0.8548	92.1	14.10	12.05		
-1年目	H30	0.8219	92.1	13.97	11.48		
供用開始年次	H31	0.7903	92.1			0.10	0.08
1年目	H32	0.7599	92.1			0.10	0.08
2年目	H33	0.7307	92.1			0.10	0.08
3年目	H34	0.7026	92.1			0.10	0.07
4年目	H35	0.6756	92.1			0.10	0.07
5年目	H36	0.6496	92.1			0.10	0.07
6年目	H37	0.6246	92.1			0.10	0.07
7年目	H38	0.6006	92.1			0.10	0.06
8年目	H39	0.5775	92.1			0.10	0.06
9年目	H40	0.5553	92.1			0.10	0.06
10年目	H41	0.5339	92.1			0.10	0.06
11年目	H42	0.5134	92.1			0.10	0.05
12年目	H43	0.4936	92.1			0.10	0.05
13年目	H44	0.4746	92.1			0.10	0.05
14年目	H45	0.4564	92.1			0.10	0.05
15年目	H46	0.4388	92.1			0.10	0.05
16年目	H47	0.4220	92.1			0.10	0.04
17年目	H48	0.4057	92.1			0.10	0.04
18年目	H49	0.3901	92.1			0.10	0.04
19年目	H50	0.3751	92.1			0.10	0.04
20年目	H51	0.3607	92.1			0.10	0.04
21年目	H52	0.3468	92.1			0.10	0.04
22年目	H53	0.3335	92.1			0.10	0.03
23年目	H54	0.3207	92.1			0.10	0.03
24年目	H55	0.3083	92.1			0.10	0.03
25年目	H56	0.2965	92.1			0.10	0.03
26年目	H57	0.2851	92.1			0.10	0.03
27年目	H58	0.2741	92.1			0.10	0.03
28年目	H59	0.2636	92.1			0.10	0.03
29年目	H60	0.2534	92.1			0.10	0.03
30年目	H61	0.2437	92.1			0.10	0.03
31年目	H62	0.2343	92.1			0.10	0.02
32年目	H63	0.2253	92.1			0.10	0.02
33年目	H64	0.2166	92.1			0.10	0.02
34年目	H65	0.2083	92.1			0.10	0.02
35年目	H66	0.2003	92.1			0.10	0.02
36年目	H67	0.1926	92.1			0.10	0.02
37年目	H68	0.1852	92.1			0.10	0.02
38年目	H69	0.1780	92.1			0.10	0.02
39年目	H70	0.1712	92.1			0.10	0.02
40年目	H71	0.1646	92.1			0.10	0.02
41年目	H72	0.1583	92.1			0.10	0.02
42年目	H73	0.1522	92.1			0.10	0.02
43年目	H74	0.1463	92.1			0.10	0.02
44年目	H75	0.1407	92.1			0.10	0.01
45年目	H76	0.1353	92.1			0.10	0.01
46年目	H77	0.1301	92.1			0.10	0.01
47年目	H78	0.1251	92.1			0.10	0.01
48年目	H79	0.1203	92.1			0.10	0.01
49年目	H80	0.1157	92.1	0.00	0.00	0.10	0.01
合計				42.87	37.14	5.24	1.85
単純事業費計				42.87		5.24	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:周南立体(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.03	3.5	0.11

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-5年目	H26	0.9615	92.1	0.10	0.10		
-4年目	H27	0.9246	92.1	0.76	0.70		
-3年目	H28	0.8890	92.1	12.19	10.84		
-2年目	H29	0.8548	92.1	14.10	12.05		
-1年目	H30	0.8219	92.1	13.97	11.48		
供用開始年次	H31	0.7903	92.1			0.10	0.08
1年目	H32	0.7599	92.1			0.10	0.08
2年目	H33	0.7307	92.1			0.10	0.08
3年目	H34	0.7026	92.1			0.10	0.07
4年目	H35	0.6756	92.1			0.10	0.07
5年目	H36	0.6496	92.1			0.10	0.07
6年目	H37	0.6246	92.1			0.10	0.07
7年目	H38	0.6006	92.1			0.10	0.06
8年目	H39	0.5775	92.1			0.10	0.06
9年目	H40	0.5553	92.1			0.10	0.06
10年目	H41	0.5339	92.1			0.10	0.06
11年目	H42	0.5134	92.1			0.10	0.05
12年目	H43	0.4936	92.1			0.10	0.05
13年目	H44	0.4746	92.1			0.10	0.05
14年目	H45	0.4564	92.1			0.10	0.05
15年目	H46	0.4388	92.1			0.10	0.05
16年目	H47	0.4220	92.1			0.10	0.04
17年目	H48	0.4057	92.1			0.10	0.04
18年目	H49	0.3901	92.1			0.10	0.04
19年目	H50	0.3751	92.1			0.10	0.04
20年目	H51	0.3607	92.1			0.10	0.04
21年目	H52	0.3468	92.1			0.10	0.04
22年目	H53	0.3335	92.1			0.10	0.03
23年目	H54	0.3207	92.1			0.10	0.03
24年目	H55	0.3083	92.1			0.10	0.03
25年目	H56	0.2965	92.1			0.10	0.03
26年目	H57	0.2851	92.1			0.10	0.03
27年目	H58	0.2741	92.1			0.10	0.03
28年目	H59	0.2636	92.1			0.10	0.03
29年目	H60	0.2534	92.1			0.10	0.03
30年目	H61	0.2437	92.1			0.10	0.03
31年目	H62	0.2343	92.1			0.10	0.02
32年目	H63	0.2253	92.1			0.10	0.02
33年目	H64	0.2166	92.1			0.10	0.02
34年目	H65	0.2083	92.1			0.10	0.02
35年目	H66	0.2003	92.1			0.10	0.02
36年目	H67	0.1926	92.1			0.10	0.02
37年目	H68	0.1852	92.1			0.10	0.02
38年目	H69	0.1780	92.1			0.10	0.02
39年目	H70	0.1712	92.1			0.10	0.02
40年目	H71	0.1646	92.1			0.10	0.02
41年目	H72	0.1583	92.1			0.10	0.02
42年目	H73	0.1522	92.1			0.10	0.02
43年目	H74	0.1463	92.1			0.10	0.02
44年目	H75	0.1407	92.1			0.10	0.01
45年目	H76	0.1353	92.1			0.10	0.01
46年目	H77	0.1301	92.1			0.10	0.01
47年目	H78	0.1251	92.1			0.10	0.01
48年目	H79	0.1203	92.1			0.10	0.01
49年目	H80	0.1157	92.1	0.00	0.00	0.10	0.01
合計				41.12	35.17	5.24	1.85

単純事業費計		41.12	5.24
--------	--	-------	------

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：周南立体（事業全体）

年次	年度 (事業年)	総走行台車中の年次別伸び率 (山陽7ブロック)			GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物		全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	乗用車類	小型貨物	普通貨物	③	②*(A)*(B)		③*(A)*(B)	現在価値 便益合計 (①~③)	割引率%
1:完成供用	H25	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	92.1	2.38	0.62	1.57	4.57	3.61	0.36	0.03	0.22	0.53	0.17	5.47	4.32
1年目	H31	0.99617	0.99469	1.01224	0.99867	92.1	2.37	0.62	1.59	4.58	3.48	0.36	0.03	0.22	0.52	0.17	5.48	4.16
2年目	H33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99888	92.1	2.36	0.61	1.62	4.59	3.36	0.36	0.03	0.22	0.50	0.16	5.49	4.02
3年目	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99888	92.1	2.36	0.61	1.64	4.61	3.24	0.36	0.03	0.22	0.48	0.15	5.51	3.87
4年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99888	92.1	2.35	0.61	1.67	4.62	3.12	0.36	0.03	0.22	0.46	0.15	5.53	3.74
5年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99888	92.1	2.34	0.60	1.69	4.64	3.01	0.36	0.03	0.22	0.44	0.14	5.55	3.60
6年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99888	92.1	2.34	0.60	1.72	4.65	2.91	0.36	0.03	0.22	0.43	0.14	5.57	3.48
7年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99888	92.1	2.33	0.60	1.74	4.67	2.80	0.35	0.03	0.22	0.42	0.13	5.59	3.35
8年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99888	92.1	2.32	0.59	1.77	4.68	2.70	0.35	0.03	0.22	0.40	0.13	5.60	3.24
9年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99888	92.1	2.32	0.59	1.79	4.70	2.61	0.35	0.03	0.22	0.39	0.12	5.62	3.12
10年目	H41	0.99707	0.99387	1.01403	0.99888	92.1	2.31	0.58	1.82	4.71	2.52	0.35	0.03	0.22	0.38	0.12	5.64	3.01
11年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99888	92.1	2.30	0.58	1.84	4.73	2.43	0.35	0.03	0.22	0.36	0.11	5.66	2.90
12年目	H43	0.99732	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	2.29	0.58	1.84	4.71	2.32	0.35	0.03	0.22	0.35	0.11	5.63	2.78
13年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	2.27	0.57	1.85	4.69	2.22	0.34	0.03	0.22	0.34	0.10	5.61	2.66
14年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	2.25	0.57	1.85	4.67	2.13	0.34	0.03	0.22	0.32	0.10	5.59	2.55
15年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	2.23	0.56	1.85	4.65	2.04	0.34	0.03	0.22	0.31	0.09	5.56	2.44
16年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	2.21	0.56	1.85	4.63	1.95	0.34	0.03	0.22	0.29	0.09	5.54	2.34
17年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	2.20	0.55	1.86	4.61	1.87	0.33	0.03	0.22	0.28	0.09	5.52	2.24
18年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	2.18	0.55	1.86	4.59	1.79	0.33	0.03	0.22	0.27	0.08	5.49	2.14
19年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	2.16	0.55	1.86	4.57	1.71	0.33	0.03	0.22	0.26	0.08	5.47	2.05
20年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	2.14	0.54	1.86	4.55	1.64	0.33	0.03	0.22	0.25	0.08	5.45	1.96
21年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	2.13	0.54	1.86	4.53	1.57	0.32	0.03	0.22	0.24	0.07	5.42	1.88
22年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	2.11	0.54	1.87	4.51	1.50	0.32	0.03	0.22	0.23	0.07	5.40	1.80
23年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	2.09	0.53	1.87	4.49	1.44	0.32	0.03	0.22	0.20	0.07	5.38	1.72
24年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	2.07	0.53	1.87	4.47	1.38	0.32	0.03	0.22	0.20	0.06	5.35	1.65
25年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	2.06	0.52	1.87	4.45	1.32	0.31	0.03	0.22	0.20	0.06	5.33	1.58
26年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	2.04	0.52	1.87	4.43	1.26	0.31	0.03	0.22	0.20	0.06	5.31	1.51
27年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	2.02	0.52	1.88	4.41	1.21	0.31	0.03	0.22	0.20	0.05	5.28	1.45
28年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	2.00	0.51	1.88	4.39	1.16	0.30	0.03	0.22	0.20	0.05	5.26	1.39
29年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	1.98	0.51	1.88	4.37	1.11	0.30	0.03	0.22	0.19	0.05	5.24	1.33
30年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	1.97	0.50	1.88	4.35	1.06	0.30	0.03	0.22	0.19	0.05	5.21	1.27
31年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	1.95	0.50	1.89	4.33	1.02	0.30	0.03	0.22	0.19	0.05	5.19	1.22
32年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	1.93	0.50	1.89	4.32	0.97	0.29	0.03	0.22	0.19	0.04	5.17	1.16
33年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	1.91	0.49	1.89	4.30	0.93	0.29	0.03	0.22	0.19	0.04	5.14	1.11
34年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	1.90	0.49	1.89	4.28	0.89	0.29	0.03	0.22	0.19	0.04	5.12	1.07
35年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	1.88	0.48	1.89	4.26	0.85	0.29	0.03	0.22	0.19	0.04	5.10	1.02
36年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	1.86	0.48	1.90	4.24	0.82	0.28	0.02	0.22	0.19	0.04	5.07	0.98
37年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	1.84	0.48	1.90	4.22	0.78	0.28	0.02	0.22	0.19	0.03	5.05	0.94
38年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	1.83	0.47	1.90	4.20	0.75	0.27	0.02	0.22	0.19	0.03	5.03	0.89
39年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	1.81	0.47	1.90	4.18	0.72	0.27	0.02	0.22	0.18	0.03	5.00	0.86
40年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	1.79	0.46	1.90	4.16	0.68	0.27	0.02	0.22	0.18	0.03	4.98	0.82
41年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	1.77	0.46	1.91	4.14	0.66	0.27	0.02	0.22	0.18	0.03	4.96	0.78
42年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	1.75	0.46	1.91	4.12	0.63	0.27	0.02	0.22	0.18	0.03	4.93	0.75
43年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	1.74	0.45	1.91	4.10	0.60	0.26	0.02	0.22	0.18	0.03	4.91	0.72
44年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	1.72	0.45	1.92	4.08	0.57	0.26	0.02	0.22	0.18	0.03	4.89	0.69
45年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	1.70	0.44	1.92	4.06	0.55	0.26	0.02	0.22	0.18	0.02	4.86	0.66
46年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	1.68	0.44	1.92	4.04	0.53	0.26	0.02	0.22	0.18	0.02	4.84	0.63
47年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	1.67	0.44	1.92	4.02	0.50	0.25	0.02	0.22	0.17	0.02	4.82	0.60
48年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	92.1	1.65	0.43	1.92	4.00	0.48	0.25	0.02	0.22	0.17	0.02	4.79	0.58
49年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	1.63	0.43	1.92	3.98	0.46	0.25	0.02	0.22	0.17	0.02	4.77	0.55
合計							102.49	26.30	92.06	220.85	79.87	15.59	1.36	16.51	33.47	12.03	264.38	95.60

便益の現在価値算定表

箇所名：周南立体（環事業）

年次	年度 (標準年)	総走行台車中の年次別伸び率 (山陽70%)			GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物		乗用車類	小型貨物	普通貨物	乗用車類	小型貨物	普通貨物	乗用車類	小型貨物	普通貨物				
1:完成供用	H25	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	2.38	0.62	1.57	4.57	3.61	0.36	0.36	0.68	0.53	0.22	0.17	5.47	4.32
1年目	H31	0.99617	0.99469	1.01224	0.99867	92.1	2.37	0.62	1.59	4.58	3.48	0.36	0.68	0.52	0.22	0.17	5.48	4.16
2年目	H33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99886	92.1	2.36	0.61	1.62	4.59	3.36	0.36	0.68	0.50	0.22	0.16	5.49	4.02
3年目	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99888	92.1	2.36	0.61	1.64	4.61	3.24	0.36	0.68	0.48	0.22	0.15	5.51	3.87
4年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99888	92.1	2.35	0.61	1.67	4.62	3.12	0.36	0.69	0.46	0.22	0.15	5.53	3.74
5年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99888	92.1	2.34	0.60	1.69	4.64	3.01	0.36	0.69	0.45	0.22	0.14	5.55	3.60
6年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99888	92.1	2.34	0.60	1.72	4.65	2.91	0.36	0.69	0.43	0.22	0.14	5.57	3.48
7年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99888	92.1	2.33	0.60	1.74	4.67	2.80	0.35	0.70	0.42	0.22	0.13	5.59	3.35
8年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99888	92.1	2.32	0.59	1.77	4.68	2.70	0.35	0.70	0.40	0.22	0.13	5.60	3.24
9年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99888	92.1	2.32	0.59	1.79	4.70	2.61	0.35	0.70	0.39	0.22	0.12	5.62	3.12
10年目	H41	0.99707	0.99387	1.01403	0.99888	92.1	2.31	0.58	1.82	4.71	2.52	0.35	0.70	0.38	0.22	0.12	5.64	3.01
11年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99888	92.1	2.30	0.58	1.84	4.73	2.43	0.35	0.70	0.36	0.22	0.11	5.66	2.90
12年目	H43	0.99732	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	2.29	0.58	1.84	4.71	2.32	0.35	0.70	0.35	0.22	0.11	5.63	2.78
13年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	2.27	0.57	1.85	4.69	2.22	0.34	0.70	0.34	0.22	0.10	5.61	2.66
14年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	2.25	0.57	1.85	4.67	2.13	0.34	0.70	0.32	0.22	0.10	5.59	2.55
15年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	2.23	0.56	1.85	4.65	2.04	0.34	0.70	0.31	0.21	0.09	5.56	2.44
16年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	2.21	0.56	1.85	4.63	1.95	0.34	0.70	0.29	0.21	0.09	5.54	2.34
17年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	2.20	0.55	1.86	4.61	1.87	0.33	0.70	0.28	0.21	0.09	5.52	2.24
18年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	2.18	0.55	1.86	4.59	1.79	0.33	0.70	0.27	0.21	0.08	5.49	2.14
19年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	2.16	0.55	1.86	4.57	1.71	0.33	0.69	0.26	0.21	0.08	5.47	2.05
20年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	2.14	0.54	1.86	4.55	1.64	0.33	0.69	0.25	0.21	0.08	5.45	1.96
21年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	2.13	0.54	1.86	4.53	1.57	0.32	0.69	0.24	0.21	0.07	5.42	1.88
22年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	2.11	0.54	1.87	4.51	1.50	0.32	0.68	0.23	0.21	0.07	5.40	1.80
23年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	2.09	0.53	1.87	4.49	1.44	0.32	0.68	0.22	0.20	0.07	5.38	1.72
24年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	2.07	0.53	1.87	4.47	1.38	0.32	0.68	0.21	0.20	0.06	5.35	1.65
25年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	2.06	0.52	1.87	4.45	1.32	0.31	0.68	0.20	0.20	0.06	5.33	1.58
26年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	2.04	0.52	1.87	4.43	1.26	0.31	0.67	0.19	0.20	0.06	5.31	1.51
27年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	2.02	0.52	1.88	4.41	1.21	0.31	0.67	0.18	0.20	0.05	5.28	1.45
28年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	2.00	0.51	1.88	4.39	1.16	0.30	0.67	0.18	0.20	0.05	5.26	1.39
29年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	1.98	0.51	1.88	4.37	1.11	0.30	0.67	0.17	0.20	0.05	5.24	1.33
30年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	1.97	0.50	1.88	4.35	1.06	0.30	0.66	0.16	0.20	0.05	5.21	1.27
31年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	1.95	0.50	1.89	4.33	1.02	0.30	0.66	0.15	0.19	0.05	5.19	1.22
32年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	1.93	0.50	1.89	4.32	0.97	0.29	0.66	0.15	0.19	0.04	5.17	1.16
33年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	1.91	0.49	1.89	4.30	0.93	0.29	0.66	0.14	0.19	0.04	5.14	1.11
34年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	1.90	0.49	1.89	4.28	0.89	0.29	0.66	0.14	0.19	0.04	5.12	1.07
35年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	1.88	0.48	1.89	4.26	0.85	0.29	0.66	0.13	0.19	0.04	5.10	1.02
36年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	1.86	0.48	1.90	4.24	0.82	0.28	0.66	0.12	0.19	0.04	5.07	0.98
37年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	1.84	0.48	1.90	4.22	0.78	0.28	0.66	0.12	0.19	0.03	5.05	0.94
38年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	1.83	0.47	1.90	4.20	0.75	0.27	0.66	0.11	0.19	0.03	5.03	0.89
39年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	1.81	0.47	1.90	4.18	0.72	0.27	0.66	0.11	0.18	0.03	5.00	0.86
40年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	1.79	0.46	1.90	4.16	0.68	0.27	0.66	0.11	0.18	0.03	4.98	0.82
41年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	1.77	0.46	1.91	4.14	0.66	0.27	0.66	0.10	0.18	0.03	4.96	0.78
42年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	1.75	0.46	1.91	4.12	0.63	0.27	0.66	0.10	0.18	0.03	4.93	0.75
43年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	1.74	0.45	1.91	4.10	0.60	0.26	0.66	0.09	0.18	0.03	4.91	0.72
44年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	1.72	0.45	1.92	4.08	0.57	0.26	0.66	0.08	0.18	0.03	4.89	0.69
45年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	1.70	0.44	1.92	4.06	0.55	0.26	0.66	0.08	0.18	0.02	4.86	0.66
46年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	1.68	0.44	1.92	4.04	0.53	0.26	0.66	0.08	0.18	0.02	4.84	0.63
47年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	1.67	0.44	1.92	4.02	0.50	0.25	0.66	0.08	0.17	0.02	4.82	0.60
48年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	92.1	1.65	0.43	1.92	4.00	0.48	0.25	0.66	0.07	0.17	0.02	4.79	0.58
49年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	1.63	0.43	1.92	3.98	0.46	0.25	0.66	0.07	0.17	0.02	4.77	0.55
合計						102.49	26.30	92.06	220.85	79.87	15.59	1.36	16.51	33.47	12.03	10.06	264.38	95.60

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	周南立体	4/4	3.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	3,447	
	改良費		式	1	631	
		土工	m3	17,000	19	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	—	—	
		擁壁工	式	1	42	重力式擁壁、L型擁壁等
		排水工	m	1,830	66	側溝工等
		その他	式	1	504	電線共同溝等
	橋梁費		式	1	2,584	
		100m以上	m	205	2,584	ME橋(1橋)
		100m未満	m	—	—	
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	—	—	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	172	
		車道舗装	m ²	13,870	156	
		歩道舗装	m ²	4,000	16	
	附帯施設費		式	1	60	
		交通管理施設工	式	1	60	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
		遮音壁	m	—	—	
②	用地及び補償費		式	—	—	
	用地費		式	—	—	
		宅地	m ²	—	—	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	—	—	
③	間接経費		式	1	1,053	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				4,500	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	周南立体	4/4	3.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	3,447	
	改良費		式	1	631	
		土工	m3	17,000	19	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	—	—	
		擁壁工	式	1	42	重力式擁壁、L型擁壁等
		排水工	m	1,830	66	側溝工等
		その他	式	1	504	電線共同溝等
	橋梁費		式	1	2,584	
		100m以上	m	205	2,584	ME橋(1橋)
		100m未満	m	—	—	
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	—	—	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	172	
		車道舗装	m ²	13,870	156	
		歩道舗装	m ²	4,000	16	
	附帯施設費		式	1	60	
		交通管理施設工	式	1	60	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
		遮音壁	m	—	—	
②	用地及び補償費		式	—	—	
	用地費		式	—	—	
		宅地	m ²	—	—	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	—	—	
③	間接経費		式	1	870	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				4,317	

(事業全体・残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	周南立体	4	3.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.5	100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	450	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			550	

一般国道2号周南立体
〔山口県への意見照会と回答〕

国中整企画第42号
国中整港計第23号
平成25年10月18日

山口県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年11月14日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道2号岩国・大竹道路	継続	
一般国道2号周南立体	継続	

【港湾事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業	継続	
油谷港唐崎地区防波堤整備事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成25年10月31日(木)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 加田

教習係長 松田

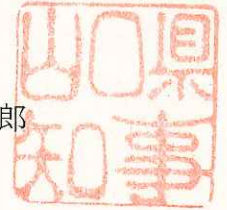
TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651



中国地方整備局長 様

山口県知事 山本 繁太郎



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成 25 年 10 月 18 日付け国中整企画第 42 号で意見照会がありましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

【道路事業】

事業名	一般国道 2 号 岩国・大竹道路
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、早期完成に向けて、コスト縮減等を考慮の上、事業の促進に努めて いただきたい。	
事業名	一般国道 2 号 周南立体
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、早期完成に向けて、コスト縮減等を考慮の上、事業の促進に努めて いただきたい。	

【港湾事業】

事業名	国際物流ターミナル整備事業 (徳山下松港 徳山地区)
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、早期完成に向けて、コスト縮減等を考慮の上、事業の促進に努めて いただきたい。	
事業名	防波堤整備事業 (油谷港 唐崎地区)
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、早期完成に向けて、コスト縮減等に考慮の上、事業の促進に努めて いただきたい。	



担当
土木建築部技術管理課
企画班 高原 達男
TEL 083-933-3632/FAX 083-933-3669